

着替え場所の空き教室は、隠しカメラだらけ。教師が女子生徒たちを盗撮

「いちいち、ここまで来るの、めんどくさいね」  
「仕方ないよ。あんなことあったんだもん。でも、ここだったら安心でしょ」  
「そうだね」

今日の収穫映像を確認して、学年主任の高山はほくそ笑んだ。  
安心とか言ってるけど、しっかり盗撮させてもらってるけどね、と。

S 県立 F 高校に高山は勤めている。  
高山は高校教員として、25 年ほど働いてきた。今は担任は持っておらず、2 年の学年主任を務めている。

F 高校は、今年、大規模な耐震改修工事を行っている。  
工事は 5 月から始まっていた。  
今は、6 月なのだが、体育館と体育館に併設された男女の更衣室が、改修工事の真っ最中だ。生徒たちがいなくなる夏休みには、校舎の改修工事が行われる予定だ。

工事が始まってから、更衣室が使えないことになったので、体育の授業のときの着替えは、各教室で行われている。

体育は 2 クラス合同で授業を行うので、その 2 クラスの教室に、男女で分かれて着替えをしていた。

教室での着替えとなるので、カーテンを閉めて、入口の窓も目張りをはり、外から中を覗けないようにしていた。

しかし、5 月のある日、事件が起こった。

2 年 3 組と 4 組が体育の授業の日。

体育館横の更衣室が使えないため、3 組では男子が、4 組では女子が着替えていた。

4 組で着替えていた女子生徒が、4 組の男子の席にある、スマートフォンが、妙な方向に立てかけられていることに気付いた。

最近では、盗撮の事件が多発しているので、その女子生徒は盗撮を疑った。

悪いとは思いながらも、そのスマホを確認してみることにした。

スマホを手にとると、すぐに画面が立ち上がった。

そのスマホは、指紋認証や、暗証番号を入力する必要がないようにしているようだった。

女子生徒は、申し訳ないけど念のために、という気持ちで、動画が撮影されていないかどうかを確認してみた。

すると、動画がしっかりと撮影されていた。

録画中の状態だったのだ。

気持ちを落ち着かせて、近くにいた他の女子にこの事実を伝えた。

そして、動画を停止させて、スマホのフォルダ

を見てみた。

すると、明らかに、この教室で撮られた映像があった。

それは、体育の前の着替えの映像で、角度も今の席から撮られたもので間違いなかった。

3組と4組の女子たちは、全員で職員室に駆け込み、その事実を伝えた。

そして、4組のその席の男子が犯人であることが判明した。

教師たちが、その男子生徒に確認したところ、5月から、着替えの場所が教室となって、4組が女子の着替え場所となった。

そのことで、盗撮してみたいという気持ちが出てきて、つい撮ってしまったということだった。

女子生徒が盗撮されているのを発見したのは、彼がスマホを仕掛けて3回目の体育の授業のときだった。

その男子生徒は、1週間の停学処分となった。その程度の停学で、処分を済ませたことに納得のいかない人は多かった。

女子生徒の保護者たちが何人も学校に苦情を言った。

停学後、帰ってきても学校に居場所がないことは明らかなので、その生徒は退学した。

今は、通信制高校に転入している。

この盗撮事件があったため、学校側は対応に迫られた。

そもそも、耐震工事を学校がやっている期間

に行うのはおかしいのではないかと、保護者に責められたりした。

また、盗撮なんて、今の時代、簡単にできるのに、着替える場所を教室にしたのが、間違いだったのではないかと、保護者に言われた。

2年で起こった事件だったので、2年の学年主任である高山は、その対応の矢面に立つこととなった。

そして、体育の授業前の着替えの場所は、男子はそれぞれの自分の教室で、そして、女子は2クラスの女子生徒が空き教室で行うことになった。

この空き教室は、2年の教室がある3階の一番端にある教室だ。

その名の通り、今は空き教室となっていて、物置となっている。

この教室は、学年主任である高山がよくいる教室でもあった。

空き教室は、生徒たちが出入りする教室ではない。

ここでの着替えなら安心だろうということで、そこが女子の着替え場所となった。

高山の頭には、このことが決まって、ある考えが浮かんできてしまった。

自分だったら、バレずに盗撮できるのではないかと思ってしまったのだ。

この空き教室は、空き教室なのでいろいろな荷物が雑多に置かれている。

予備の机やイスがたくさん保管されている。  
この教室に出入りするの、基本的に高山一人だ。

その他の教師が来ることもあるけど、そのときはたいてい高山が一緒だった。

実質的に、高山の個人部屋みたいなものだった。

この教室の鍵は、高山が1つ持っていて、あとのもう1本は、着替えがあるときに代表者が職員室に取りにいき、体育の授業中はその生徒が持ったままで、授業終了後の着替えが終わった後に鍵を職員室に返しに来るというやり方だった。

あと、マスターキーがもちろんあるけど、これは、よっぽどのことがない限り使われることはない。

だから、実質的に、高山専用の部屋といっても過言ではない。

物が雑多にあるので、カメラを仕掛けられる場所なんて無数にある。

これは千載一遇のチャンスではないかという気持ちが高山の中で高まった。

5月の盗撮事件の対応で、ストレスが溜まり、むしゃくしゃとした思いもあった。

なぜ、よりによって、自分が学年主任のときに、自分の学年で事件が起こるんだ、と。

その対応をしっかりとったので、盗撮ぐらいしてもいいだろうという気持ちも少しあった。